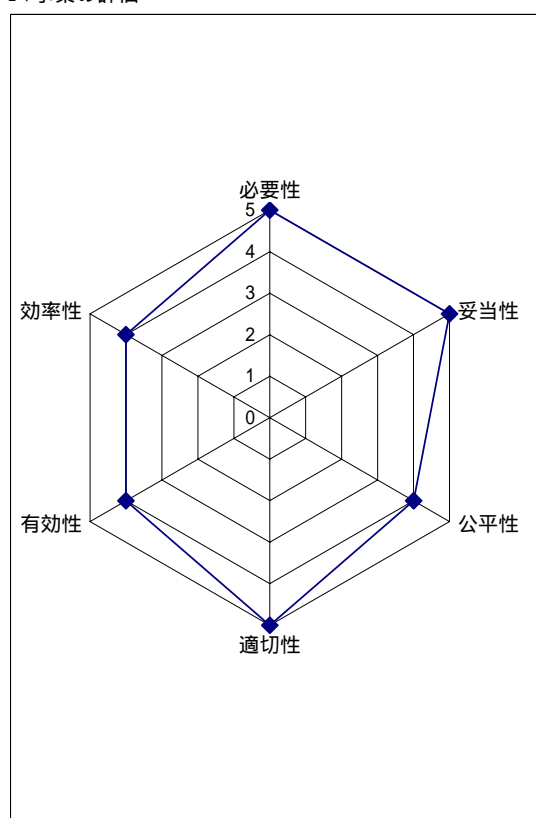


| | | | |
|-------|--------------------------|------|------------|
| 事務事業名 | 公立保育所整備事業 | 担当部局 | 市長部局 保健福祉部 |
| 基本目標 | ともに生きる健やかな福祉社会づくり(健康・福祉) | 担当課名 | 社会福祉課 |
| 施策体系 | 総合的な地域福祉のしくみづくり(児童福祉) | 担当係名 | 児童福祉係 |
| 施策 | 子育て環境を充実する | | |

1. 事業内容

| | | | |
|-----------------|---|--------|--|
| 事業本来の目的と具体的内容 | 保育所に通う児童の安全で快適な保育と多彩な特別保育事業などの保育サービスの充実を図るために環境整備をする。 | | |
| 事業の期間(開始/終了) | 昭和48年 4月/ | 99年 9月 | |
| 根拠法令、条例、規則など | 児童福祉法第24条 結城市保育の実施に関する条例 | | |
| 事業が対象としている人(モノ) | 公立保育所入所児童 | | |
| 具体的な活動内容 | 城西保育所ガス給湯器取替え工事 | | |
| 事業の成果 | 設備が改修されたため、調乳準備が衛生的に行われ、安全で快適な保育の提供が図られた。 | | |

2. 事業の評価



| 項目 | 説明 |
|-----|---|
| 必要性 | 5 ますます必要性は高くなっている 入所児童の健全育成、安全で快適な保育サービス提供のためには老朽化した施設の改修が必要である。 |
| 妥当性 | 5 行政以外にはできない事業である 入所児童の安全で快適な保育環境の整備は、公立保育所の施設管理者である結城市にあるため。 |
| 公平性 | 4 目的とした対象者に対しては、概ね広く便益を提供している 保育所の施設整備が改修され、保育サービスが向上することにより、入所児童全体の保育環境が改善される。 |
| 適切性 | 5 現在のやり方(手段)以外には考えられない 結城市入札制度に則り行っている。 |
| 有効性 | 4 概ね目標水準に達している 公立保育所の施設整備が予定通りに改修され、保育環境が改善されている。 |
| 効率性 | 4 効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている) 2ヶ所の保育所は建築後20数年を越え、老朽化が懸念されるなか、3ヶ所の保育所の施設や遊具等について計画的に修繕を実施している。 |

| | |
|------|--------------------------------|
| 総合評価 | 築20年を超え老朽化が進む中、計画的な改修工事が必要である。 |
|------|--------------------------------|

3. 今後の事業の方向性

| | | | | | |
|--------|----------|---|------|--------|------|
| 所属長判断 | 事業の方向性判断 | 短期的方向 | 維持継続 | 中長期的方向 | 維持継続 |
| | 説明 | 山川保育所は、昭和54年度に改築したため、設備の老朽化が進んでいる。他の公立保育所とともに緊急性の高いものから改修を行う。 | | | |
| 決定権者判断 | 決定内容 | 維持継続 | | | |
| | 説明 | 保育環境を改善し、保育の充実を図るため事業を継続する。 | | | |